



「江の島丸」コラム

漁業調査指導船「ほうじょう」での活動について



漁業調査指導船「江の島丸」（105 トン）の兄弟船と言うと、漁業調査指導船「ほうじょう」（19 トン）です。「ほうじょう」は主に相模湾試験場の調査に取り組んでおり、小田原漁港を拠点に活動していますが、東京湾内の調査をする際は三崎港を拠点とするため、上のような光景を見ることができます。

船員の定期異動後の調査等、様々な場面において各種調査業務を円滑に遂行するために応援体制がとられています。令和4年6月、江の島丸より船長以下8名の船員が研修を兼ねて「ほうじょう」に乗船して活動しました。江の島丸は今後も関係部署との連絡を密にし、船員の知識・技術の向上に努めていきます。



1 日目の出航前



2 日目の出航前



網を補修する江の島丸甲板員



採捕したアカシタビラメ

